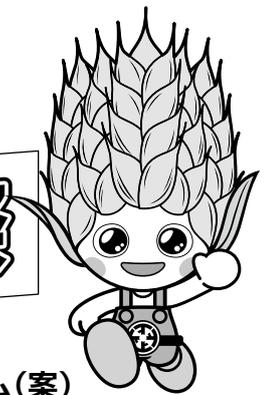


～ 皆 さん ぶ る っ て ご 参 加 を ～



第44回上里町民体育祭

日 時

10月7日(日)

午前8時30分～開会式

会 場

堤調節池運動公園グラウンド

(雨天の場合は中止となります。)



第44回上里町民体育祭プログラム(案)

No.	競技種目	参加対象者
1	竹取物語	小学生(自由参加)
2	体育協会対抗リレー	体育協会
3	おいかけ玉入れ	幼児(自由参加)
4	地球まわしリレー	地域別一般
5	スポーツ少年団対抗リレー	スポーツ少年団
6	あけてびっくり封切り競走	来賓・商工会・一般(自由参加)
7	字別対抗リレー(予選)	ハンドドリブルリレー(男2・女2) ソリ引きリレー(男2・女2) 対抗リレー(男2・女2)
8	スポーツ少年団・親子でジャンプ	スポーツ少年団・親子
9	台風の目	P T A 会員等
10	みんなで踊りましょう	レクリエーション協会・一般(自由参加)
	昼食・アトラクション	交通安全パレードほか
11	ゴルフでボウリング	老人クラブ・高齢者
12	民踊(上里音頭ほか)	S A L A 上里・民踊連盟・民踊愛好者・一般(自由参加)
13	綱引き(小学生)	小学生(自由参加)
14	綱引き(一般)	地域別一般
15	字別対抗玉入れ	字別チーム(男5・女5)
16	消防団分団対抗リレー	消防団
17	字別対抗リレー(決勝)	字別チーム

字別対抗種目の出場者募集!

種目	募集人数 (各行政区ごと)
ハンドドリブルリレー	男2名・女2名
ソリ引きリレー	
対抗リレー	
玉入れ	男5名・女5名

対象…18歳以上で町内在住在勤者

申込…9月21日(金)までに各区長又は地区健体役員までお申し込みください。

※7・15・17は字別対抗種目、4・14は地域別一般対抗種目です。
※自由参加種目(1・3・6・10・12・13)に参加希望の方は、体育祭当日、各種目の集合放送が流れたら、入場門に集合してください。
※競技に出場された方全員に参加賞を差し上げます。

町民体育祭練習用『上里中学校ナイター施設』開放日程

月	火	水	木	金	土	日
9/17	18	19	20	21	22	23
長小	七小	東小	神小	賀小	長小	
24	25	26	27	28	29	30
七小	東小	神小	賀小		長小	
10/1	2	3	4	5	6	7
	七小	東小	神小	賀小		体育祭当日

【開放時間】

午後7時30分～9時30分

※雨で中止の場合は、区長を通じて連絡します。グラウンドの利用にあたっては、利用上の注意(学校敷地内禁煙等)を守ってください。

賀小=賀美小学校地域 長小=長幡小学校地域 七小=七本木小学校地域 東小=上里東小学校地域 神小=神保原小学校地域

拡大

公共下水道供用開始区域

平成24年9月1日から新たに神保原町の一部区域で公共下水道を使用できるようになりました。

供用開始日	供用区域	補助金交付期限
平成22年4月1日	神保原町・八町河原・忍保の各一部(128ha)	平成25年3月31日
平成23年4月1日	神保原町の一部(2.5ha)	平成26年3月31日
平成24年4月1日	七本木・神保原町の各一部(3.4ha)	平成27年3月31日
平成24年9月1日	神保原町の各一部(7.5ha)	平成27年8月31日

※詳細な供用区域や補助金については下水道課までお問い合わせください。

下水道排水設備工事費補助金の期限が迫っています！

供用区域にお住まいの方は、下水道排水設備工事費補助金が受けられます。これは宅内排水設備を下水道に接続するために行う最初の改造工事費の一部を補助するもので、補助金の対象となった場合は、3万円～15万円の補助金が交付されます。ただし、補助金の交付期限は、**供用開始の告示後3年以内**になります。

問合せ…下水道課【☎35-1228】



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

スズメバチにご注意を！

町では、宅地内に作られたスズメバチの巣の駆除を行っています。特にスズメバチの活動が活発になる8～10月上旬は、危険性が高まりますので注意が必要です。

※スズメバチ以外の蜂（アシナガバチ・ミツバチ・ドバチ・クマバチ等）は市販のハチ用殺虫剤で駆除が可能であるため、ご自身で駆除をする又は自己負担で専門業者に依頼をしてください。

見分け方

種類	スズメバチ	アシナガバチ
巣の特徴	5～6月頃はとっくりを反対にしたような形で、7月～秋頃になるとボールのような丸い形となり、うろこやマーブルの様な独特の模様が見られる	シャワーヘッドのような形をしており、穴がたくさん開いている
飛び方	直線的にすばやく飛ぶ	足を垂らしゆっくりと飛ぶ



問合せ…町環境課生活環境係
【☎35-1221内線1301・1302】

国民年金コーナー

No.338

国民年金は誰もが加入する制度です

日本に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての方は、国民年金に加入することになります。加入者は、職業などによって3つのグループに分かれており、それぞれ加入手続きが異なります。

<第1号被保険者>

自営業者、学生、フリーター、無職の方などで、加入手続きはご自身で住所地の市町村役場の国民年金担当窓口で行います。

<第2号被保険者>

会社員や公務員など、厚生年金保険や共済組合に加入されている方で、加入手続きは勤務先が行います。

<第3号被保険者>

第2号被保険者に扶養されている配偶者の方で、加入手続きは第2号被保険者の勤務先を経由して行われます。

国民年金は老後の年金だけではなく、生活保障としての障害や死亡といった不慮の事故に対する保証も行っています。

就職や退職、結婚などをして加入の種類が変わったときは、その都度届出が必要です。届出が遅れると、将来の年金が減ったり受けられなくなったり、万が一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。

問合せ…熊谷年金事務所【☎048-525-1844】

第29回明るい町づくりの意見発表会

こむぎっちといっしょにまちづくり

～ぼくが・私が観光大使になったら～

8月1日(水)、第29回明るい町づくりの意見発表会が開催されました。

町内5つの小学校の5・6年生19名が、『こむぎっちといっしょにまちづくり～ぼくが・私が観光大使になったら～』をテーマに、独自の発想でアイデア満載の意見を発表してくれました。



発表者及び発表要旨一覧表

No.	学校名	氏名	学年	発表要旨
1	上里東小	田中 凛	6	こむぎっちにいつでも会えて、記念撮影ができる「こむぎっちの家」を造る。集まった入場料は震災の復興に使用する。
2	上里東小	藤野 友梨	6	上里町の特産物である小麦や梨を使用した加工品を作る。スタンプラリーによる販売促進や、農業体験による就農支援も行う。
3	上里東小	阿部 葵	6	上里町の梨を使用したこむぎっちアイスや小麦を使用したこむぎっちモナカを作る。アイスのパッケージはこむぎっちグッズのPRに使用する。
4	上里東小	持田 ことはる	6	特産物を販売する季節ごとのお祭り「こむぎっちの日」を開催。子ども向け防犯放送のアナウンスをこむぎっちが行う。
5	神保原小	大滝 啓友	5	上里産小麦を使用したパン等を、屋台村をつくり販売する。環境保全と財源確保のための太陽光発電施設「こむぎっちタワー」を造る。
6	神保原小	中出 凛	5	観光客の来訪や地域の人達の親睦のためのイベントを開催し、特産品を販売する他、クイズ大会、スタンプラリーを行う。
7	神保原小	相川 展弘	6	「上里郷土かるた」に詠まれているねぎやきゅうり、小麦を使った料理の開発やレシピの募集を行い、上里町の野菜を全国にPRする。
8	神保原小	福田 圭汰	6	神保原駅の有効活用その他、「こむぎっちスタジアム」を本拠地とするプロ野球の球団を誘致し、知名度向上を図る。
9	賀美小	櫻井 千夏	6	シールやキーホルダー等のこむぎっちグッズを利用して野菜等の販売促進を行う。また、こどもが集い、交流する「こむぎっちの家」を造る。
10	賀美小	赤岩 龍生	6	こむぎっちが描かれた「こむぎっちタワー」を造る。こむぎっちグッズの購入や展望台があり、誰もが楽しめる場所にする。
11	賀美小	遠田 卓位	6	県内野球チームが戦う「こむぎっち杯」。優勝チームの賞品にはこむぎっちグッズを贈呈する。
12	賀美小	岩田 紗穂	6	こむぎっちや上里町の情報を載せた本(絵本)「探偵こむぎっち」をシリーズで刊行。誰もが読めるようふりがなや写真など、配慮を行う。
13	長幡小	篠崎 一輝	6	こむぎっちとともに町外の学校や会社に出向き、上里産小麦を使用した加工品の試食会を行い、美味しさを伝える。
14	長幡小	関口 乃愛	6	こむぎっち型なると入り「上里うどん」やこむぎっちグッズを開発。グッズや上里町の歴史を町外に発信し、上里町の良さをアピールする。
15	長幡小	入 優梨佳	6	こむぎっちとこむぎっちの優しいお姉ちゃん「うどんねえちゃん」で地場産野菜の取材をし、地産地消のための活動を行う。
16	七本木小	齊藤 春那	5	お祭りやもちつき大会等の地域の催しに、こむぎっちと一緒に参加。また、神保原駅の一駅長として、こむぎっちがマナー向上をPRする。
17	七本木小	南 本康太郎	5	こむぎっちを使用したバスツアーや体験活動により町のPRを行う。明るいきれいな町づくりのため、あいさつ運動等をこむぎっちと行う。
18	七本木小	木村 実葉	6	小中学生対象の情報誌「こむぎっち新聞」を作成し情報を発信するとともに、上里サービスエリアを利用してこむぎっちと上里町をPRする。
19	七本木小	鈴木 将生	6	上里産小麦のPRのため、小麦製品の外袋にこむぎっちのイラストを使用したり、小麦を使った新しい料理の研究を行う。

<町長より>



今年は、昨年町制施行40周年を記念して誕生した上里町マスコットキャラクター「こむぎっち」を題材にした意見発表会でした。初めての試みでしたが、上里町の特産品を使用した加工品の開発と販売先の提案、新聞や絵本・スタンプラリーなど情報発信への提案、人が集い観光名所となる施設への提案、身近な存在としての「こむぎっち」の提案等、上里町のことをよく調べ、研究された、アイデア溢れる提案でした。皆さんの提案は、町でも実現に向け検討してまいりたいと思います。

そして、皆さんの笑顔が絶えない町づくりを、そして、「こむぎっち」とともに皆さんから愛される町づくりを行ってまいりたいと思います。